

●がん患者医療用ウィッグ購入費助成事業が始まりました

岐阜県では、抗がん剤治療の影響により、脱毛した患者がつける医療用ウィッグ(かつら)の購入費を半額助成する事業を、今年度4/1から始めました。助成の上限は1万円です。

- 2019年4/1以降に購入したがん患者の医療用ウィッグ
- 申請の提出期限は、2020年3/31まで(3/31が休日の場合は、それ以前の平日)
- 助成は一人につき1回限りで、年齢や性別は問いません。

がん患者は抗がん剤の副作用により、頭部の脱毛などの外見変化が表れる場合があり、患者にとって精神的な負担であることから、予算要望をしたところ今年度から実現しました。

■申請に必要な情報は

岐阜県 医療用ウィッグ購入費助成



●岐阜運転者講習センターに看護師、ケアマネ等の有資格者2名が配置されました

今年度から岐阜運転者講習センター(岐阜市)に看護師、ケアマネージャー等の資格を有する女性2名が配置されました。

目的は、高齢運転者等が関係する交通事故の増加を受け、本人や家族等からの相談に応じ、医療機関の受診や免許の自主返納を促すなど、病気を原因とした交通事故の未然防止を図るためです。県議会公明党は、党女性局とともに2017年から2年にわたり、本事業の予算要望をし実現しました。

5/28(火)に岐阜運転者講習センターを訪問。県警担当者と実際に対応されている女性職員から、取り組みや相談内容について説明を受け、意見交換をしました。



女性職員と意見交換

水野よしちか
HPも是非
ご覧下さい。

ご意見・ご要望・ご相談 お寄せ下さい



行政への要望や生活相談など、お気軽にお寄せ下さい。
法律相談のご紹介もします
TEL/FAX) 058-215-8195
E-MAIL) yoshmzn@gmail.com



朝の街頭演説実施中!

以下の場所で、街頭演説を実施しています。
見かけたら声を掛けて頂ければ幸いです。

- 月曜日……国道256号線と環状線の「福光東2東」交差点 AM8:00～
- 火曜日……マーサ21前の「正木古川東」交差点 AM8:00～
- 木曜日……忠節橋を南進。西野町交差点 AM8:00～
- 金曜日……西岐阜駅前 AM7:30～

岐阜県議会議員

水野よしちか通信

2019.夏号



岐阜県議会公明党 編集・発行 水野吉近 岐阜市鷺山南10-26 TEL)058-215-8195 E-MAIL) yoshmzn@gmail.com

第26号



清流の国ぎふ



●ごあいさつ

皆様におかれましては益々ご清祥のことと、お慶び申し上げます。

皆様の温かいご支援により、県議会議員として3期目のスタートを切らせて頂きました。令和元年度は、岐阜県議会土木委員会副委員長としての重責を果たすとともに、地域のため、県民のために精一杯仕事をしてまいります。

明年は、1月から岐阜県が舞台となる大河ドラマ「麒麟がくる」の放送、夏には東京オリンピック・パラリンピック、秋にはねんりんピック岐阜2020の開催など、本県の魅力を全国に世界に発信する千載一遇のチャンスの年となります。

希望と誇りをもって住み続けることができる岐阜県づくりに、全力で取り組んでまいります。皆様のご指導ご鞭撻を、何卒よろしくお願い申し上げます。

岐阜県議会議員 水野吉近

●県議会土木委員会の県内視察を行いました

土木委員会として5/23(木)に、県内5つの関係機関の視察及び意見交換を行いました。

●障がい者用体育館「岐阜県福祉友愛アリーナ」 (岐阜市鷺山地内)



障がい者の社会参加の促進、障がい者スポーツの推進及び競技水準の向上を目的とした体育館。館内はバリアフリーで、国内公式競技会場として利用可能。多様な障がい者スポーツやレクリエーションに対応。6/1よりオープン。



高富I.C工事現場で

●東海環状自動車道(仮称)高富I.C(山県市)

2019年度完成予定の(仮称)高富I.Cの工事進捗状況を視察。完成予想図を見ながら、岐阜国道事務所関係者から工事の技術的な課題などについて説明を受け、意見交換。



併設されている子育て支援施設

●道の駅「パレットピアおおの」(大野町)

道路利用者の休憩施設及び地域振興と交流拠点である「道の駅」で、平成30年7/11にオープン。町内外の親子が交流できる子育て支援施設、県の広域防災拠点としても活用。

●一級河川 杭瀬川の河川監視用カメラ(大垣市赤坂新町)

大垣市長が流域市民に対し、避難勧告等を発令する基準点に設置されている水位計とカメラを視察。水位と画像はインターネットで配信され、迅速な避難活動を支援。「岐阜県川の防災情報」サイトで確認できる。



測量用ドローンの操作を体験

●建設ICT人材育成センター/ ぎふ建築担い手育成支援センター(大垣市今宿)

人手不足が課題となっている建設・建築人材の育成・確保や、建設現場等の生産性向上の研修事業、建設・建築業の魅力発進事業等を展開。センター長などから取り組み内容やドローンの操作説明を受け、意見交換。